

# 2023年 環境経営レポート

(2022年10月～2023年9月)



2023年 10月 28日  
株式会社 東 製作所

# 目次

1. **会社概要**
2. **環境経営方針**
3. **環境管理組織図**
4. **環境経営目標**
5. **環境経営目標と実績**
6. **環境経営計画と実績**
7. **環境経営活動取組みと成果**
8. **環境関連法規の違反、訴訟の有無**
9. **代表者の全体評価と見直し**

# 1. 会社概要

名称 株式会社 東 製作所

代表取締役 中田 裕康

所在地

本社 116-0011 東京都荒川区西尾久2-13-10

(本社:EA21適用範囲外)

(自宅を本社に登録して事業をスタートした為  
その登記がいまでも残っているが、会社機能は  
川口工場に集中している。)

川口工場 332-0004 埼玉県川口市領家3-20-14

環境管理責任者及び担当者連絡先

責任者 中田 裕康  
担当者 小澤 義雄  
連絡先 川口工場 TEL 048-225-0281  
FAX 048-224-7526

工場概要 従業員 9名  
資本金 1000万円

事業内容 精密板金プレス加工  
レーザー・NCタレットパンチ加工

適用範囲 川口工場を対象にした全従業員に適用

## 2. 環境経営方針

株式会社 東製作所は精密板金会社として、お客様の視点からのモノ作りを目指し、地球にやさしい、高品質の製品を提供していきます。

社員一人一人の環境意識を高め、責任の所在を明確にし「もったいない」という言葉を合言葉に、チームワークの良い活動を進めます。

そして、事業活動に適用される環境関連法規及び当社が同意するその他の要求事項を遵守し、継続的な改善と環境保全活動に努めます。

### 脱炭素社会の実現に向けた具体的活動

- 1 資源の有効活用と省エネルギーの推進
- 2 廃棄物の減量化とリサイクルの推進
- 3 節水活動の推進
- 4 環境管理の向上と啓発活動の推進
- 5 グリーン購入の推進
- 6 新型コロナウイルス感染防止対策の推進

手洗い、ウガイの励行

制定日 2007年 4月 27日

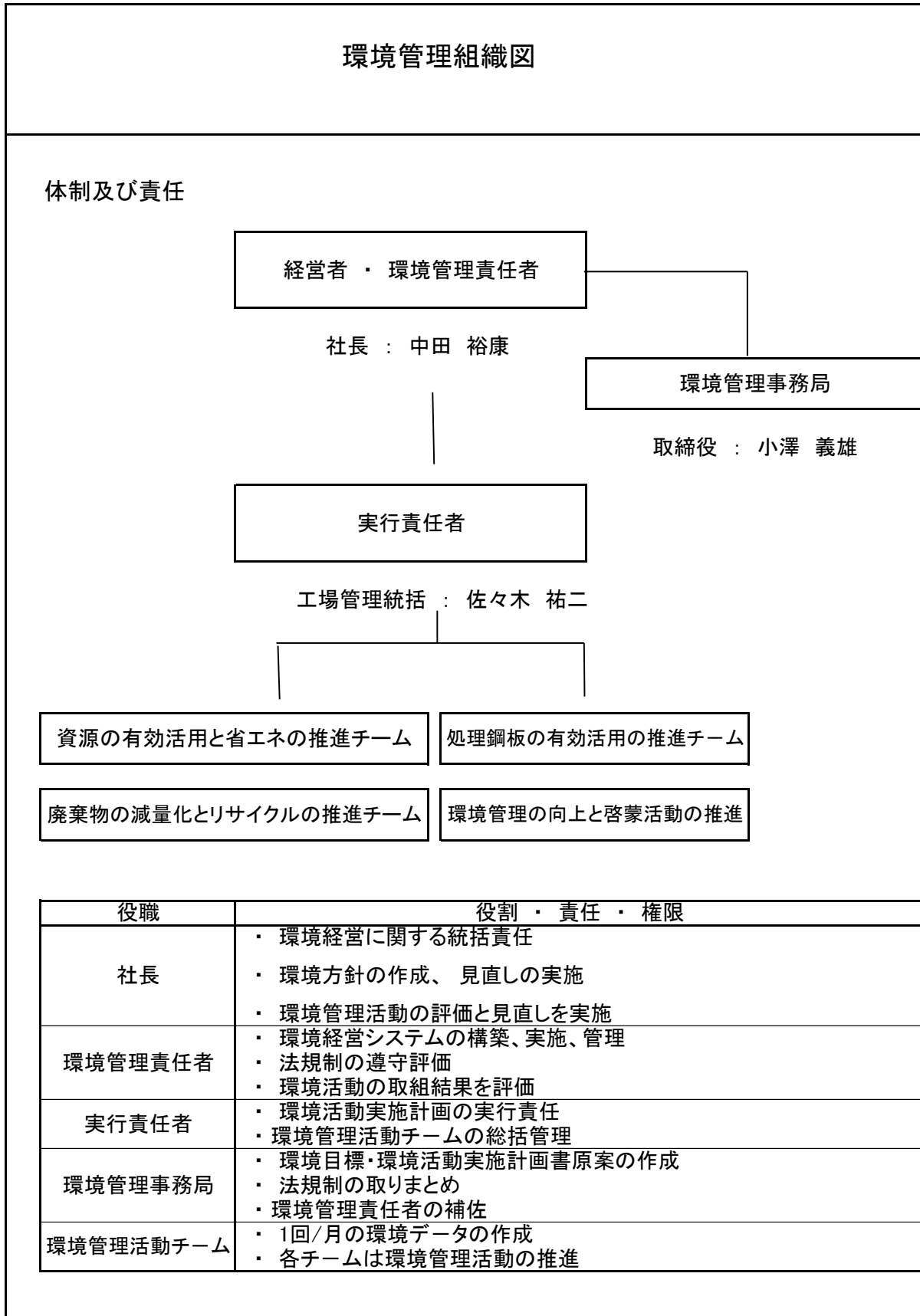
改訂日 2021年 10月 30日

株式会社 東製作所

代表取締役

中田裕康

### 3. 環境管理組織図



(株) 東製作所

## 4. 環境経営目標

環境経営目標							
項目	基準年	(年度は前年10月～当年9月)					
		12年目	13年目	14年目	15年目	16年目	
		2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
二酸化炭素 排出量	年間使用電力量の削減(Kwh) 1) デマンドコントロール管理による節減 2) 不要照明の消灯・停止機械の電源OFF	105,646	105,541 (0.1%減)	105,434 (0.2%減)	105,328 (0.3%減)	105,223 (0.4%減)	105,118 (0.5%減)
	ガソリンの削減(L) 1) 納期遅れによる即納入回数の削減 2) 近郊巡回納入によるガソリン削減	1530	1515 (1%減)	1500 (2%減)	1485 (3%減)	1470 (4%減)	1450 (5%減)
	二酸化炭素合計(kg-CO <sub>2</sub> /kWh)	45,081	39656 (実績値)	40730 (実績値)	37250 (実績値)	40420 (実績値)	
廃棄物	金属屑の削減 (金属屑ton/購入材料ton) 1) 社内・外の不良率低減 2) 効率的材料取り見直しによる削減 3) 分別の徹底による再資源化率の向上	0.20	0.19 (0.95%減)	0.18 (0.9%減)	0.17 (0.85%減)	0.16 (0.8%減)	0.15 (0.75%減)
製品及びサービス ・ 社外の不良削減件数		7	6 (.15%減)	6 (.15%減)	6 (.15%減)	5 (25%減)	5 (.25%減)
資源の投入	処理鋼板の資源投入の有効活用 技術力向上によるタMRシ数の削減 1) タメシ材料ton/購入材料ton	0.102	0.101 (0.02%減)	0.101 (0.02%減)	0.100 (0.02%減)	0.100 (0.02%減)	0.100 (0.02%減)
	2) レーザ加工枚数/注文数(%)	19	17 (10%減)	16 (16%減)	15 (21%減)	14 (26%減)	13 (31%減)
化学物質購入量の削減(L) (シンナー1缶 16L)		47	45 (4%減)	43 (8%減)	42 (10%減)	41 (13%減)	40 (15%減)
環境管理向上と啓発活動の推進 1) グリーン購入の推進		76% 製品購入	77% 製品購入	78% 製品購入	79% 製品購入	80% 製品購入	81% 製品購入
上水の使用量の削減(m <sup>3</sup> ) 1) 節水による使用量の削減		224	223 (0.4%減)	222 (0.8%減)	221 (1.3%減)	220 (1.8%減)	219 (2.2%減)

注) 購入電気の排出係数は0.451kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用

東京電力2022年度調整後の公表値

## 5. 環境経営目標と実績

			2022年/10月～ 2023年/9月		実績 評価	活動 評価	主な活動結果	次年度 取組み
項目	単位	目標	実績					
1	年間電力使用量の削減	Kwh	105.223	84.417	○	○	デマンドコントロールにより電力の調整により削減ができた。 こまめに機械の電源を切る	継続実施
2	ガソリン使用量削減	L	1,470	696.1	○	○	小口が多く出荷回数が減っている	継続実施
3	廃棄物節減による 金属屑の削減	金属屑ton/購入材料ton	0.16	0.389	×	×	SUS材の商品の受注が多かった為廃材の量が増え未達となってしまった。	継続実施
		社内外・不良品件数	16	10	○	○	各工程の点検が品質に結び付いている。	継続実施
4	製品及びサービス 社外の不良削減件数	件数	5	3	○	○	不具合0の目標に向けた活動で成果が表れてきている	継続実施
5	資源の有効活用 タメシ数の削減	タメシ材料ton/ 購入材料ton タメシは金属 屑 tonの内数で 40%	0.1	0.156	×	×	SUS材の大型商品が多かった為、試作時の材料ロスが多く、未達となってしまった。	継続実施
		レーザ加工数/注文数	14%	10.5%	○	○	タメシ数の管理ができています。	継続実施
6	化学物質購入量の削減 (シンナー)	L	41	16	○	○	全体的に受注数が減っている為使用数が減少	継続実施
7	環境啓発活動 グリーン購入の推進	グリーン製品/ 全製品 (%)	80%	43%	×	×	グリーン購入の対応商品が少なかった	継続実施
8	上水使用量の削減	m <sup>3</sup>	220	202	○	○	全員の協力により達成した。	継続実施

注) 購入電気の排出係数は0.451kg-CO<sub>2</sub>/kWhを使用

東京電力2022年度調整後の公表値

## 1. 省エネ 活動

### 1-1 二酸化炭素排出量の削減

{ 排出量合計 }

(単位 kg-CO2)

2020年度 実績	2021年度 実績	2022年度 実績	2023年度 実績
39656	40730	37250	40420

(東京電力2022年調整後の公表値)

(0.451kg-CO2/Kwhを使用)

#### 1) 電気使用量の削減

{ 実績 } 2019年度比 21%減

(単位 kWh)

2019年度基準	2023年度 目標	2023年度 実績	評価
105,646	105,223	84,417	◎

#### 実施項目

- ・デマンドコントロールの監視、管理
- ・機械停止の電源OFF実施
- ・事務所不要照明の取り外し及び消灯

評価内容	◎ 達成			○ 1部達成			× 未達成							
	8000以下			8001~8800			8801以上							
項目	月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
使用量	kWh	5625	6139	4677	4782	9,417	7,769	5,065	6,306	6,519	7,168	9,941	11,009	84,417
評価		◎	◎	◎	◎	×	◎	◎	◎	◎	◎	×	×	◎



## 2) ガソリン使用量の削減

### { 実績 }

2019年度比 55%減

( 単位 L )

2019年度基準	2023年度 目標	2023年度 実績	評価
1,530	1,470	696	◎

### 実施項目

- ・ 納期遅れによる即納入回数の削減
- ・ 近郊巡回納入によるガソリン削減
- ・ 毎月のガソリン使用量のトレンド管理

評価内容	◎ 達成	○ 1部達成		未達成														
	100以下	101～115		115以上		10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
月																		
使用量	L	44.3	53.6	69.8	21.4	108.6	52.0	21.6	74.0	53.4	63.8	55.4	73.9	691.8				
評価		◎	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

## 2. 省資源 活動

### 1) 不具合の撲滅による材料購入量の削減

〔 基準 〕			〔 実績 〕		
2019年度	購入量	460 kg	2023年度	購入量	200 kg
	購入金額	92,000 円		購入金額	40,000 円

(200円/kg)  
(不具合1件:20kg)

		2019年		2023年	
		目標	実績	目標	実績
CAD	G	4	7	2	1
レーザ	G	1	1	1	1
ベンダー	G	9	7	8	6
旋盤	G	1	0	2	1
出荷	G	2	1	1	1
検査	G	1	0	1	0
手配	G	1	0	1	0
社内計		19	16	11	7
社外計		8	7	5	3
合計		27	23	16	10

(単位:件数)

### 2) 製品及びサービス (社外不良品の削減)

2019年度	2023年度目標	2019年比 57%減	2023年度実績
7 件	5件		3件

活動推進グループ責任者	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
CAD			1										1
レーザ G													0
ベンダー G			1			1				1			3
旋盤 G				1									0
出荷 G										1			1
検査 G											1		1
手配 G													0
計	1	0	2	2	0	1	0	0	1	1	2	0	10
(内)社外不具合計			1			1					1		3

社外不良	◎ 達成			○ 1部達成			× 未達成						
	0件			1~2件			3件~						
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
件数			1			1					1		3
評価	◎	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	○	◎	

### 3) 試験押し回数減による材料購入量の削減

{ 目標 }

#### 3)-1 タメシ数の削減

注文数 + タメシ数の上限      3個      →      2個  
 簡単な曲げ                              →      0個

タメシ材料ton/購入材料ton  
 (タメシtonは金属屑の40%)

2019年度	→	2023年度	
0.102		目標	実績
		0.1	0.156
		評価	×

#### 3)-2 レーザ加工数の削減

{ 目標 }      レーザ加工数 / 注文数      14% 以下

{ 実績 }      10.48%

評価	◎
----	---

評価内容      ◎ 達成      ○ 1部達成      × 未達成

(10%~20%)      (20%~30%)      (30%以上)

10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	年平均
10.7	9.6	11	10	11.4	9.7	11.9	10.4	10.8	9.7	11	9.5	10.48
◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

### 4) シンナー使用量の削減

{ 実績 }      2019年度比      66%減

(単位 L)

2019年度基準	2023年度 目標	2023年度 実績	評価
47	41以下	16	◎

月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
使用量	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	32

### 3. 廃棄物削減 活動

#### 1) 金属くずの削減

{ 実績 }

2019年度比 金属くず 19%増

(金属くずton/購入材料ton) (%)

2019年度基準	2023年度 目標	2023年度 実績	評価
0.2	0.16以下	0.389	×

kg	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
廃棄	870	0	420	0	0	0	590	860	0	920	0	0	3660
購入	126.7	319.9	255.6	219.0	137.9	420.5	1967.9	2207.4	951.3	802.0	549.6	1389.8	9346.8
削減	1.87		0.00			0.28			0.33			0.38	
評価	×		×			×			×			×	

#### 2) 市への委託廃棄物の削減

{ 実績 }

2019年度比 可燃ゴミ 18%削減

(単位 KG)

2019年度基準	2023年度 目標	2023年度 実績	評価
400	350以下	330	◎

評価内容	◎ 達成		○ 1部達成		× 未達成								
	72以下		73~119		120以上								
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
処分量(市・依頼)	40	0	30	0	70	0	70	0	60	0	40	20	330
3ヶ月	70		70			130			60				
評価	◎		○			○			◎			◎	

## 4. 資源の有効活用

### 1) 上水使用量の削減

{ 実績 } 2019年度比 上水の使用量 10%削減

(単位 m <sup>3</sup> )			
2019年度基準	2023年度 目標	2023年度 実績	評価
224	220以下	202	◎

評価内容	◎ 達成			○ 1部達成			× 未達成															
	18以下			18.1~19.2			19.3以上			10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
使用量 m <sup>3</sup>	29	15	12	16	19	15	14	15	16	17	17	17	202									
評価	×	◎	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎									◎

### 2) グリーン購入の推進

{ 実績 } 2019年度比 グリーン製品購入 56%減

グリーン製品 / 全購入製品			
2019年度基準	2023年度 目標	2023年度 実績	評価
76%	80%以上	43%	×

評価内容	◎ 達成			○ 1部達成			× 未達成															
	76%以上			75~60			60%以下			10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
3か月平均																						
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計									
グリーン購入	1/7	1/6	0	4/7	3/9	2/3	3/8	2/4	3/6	1/5	1/4	3/6	30/69									
比率 %													43%									
評価	×				×			×			×		×									×

## 7. 環境経営活動取組みと成果

2023年度の活動内容は概ね達成はできた。

2024年度は未達の項目をクリアにしていく

### 防災訓練

2023年2月 17日火災訓練



### 玄関の環境美化活動



## 8. 環境関連法規の違反、訴訟の有無

1. 自主的にチェックした結果、環境関連の違反は過去16年間ありません。

### 「主な規制」

- 1) 事業系一般廃棄物の排出・・・その他の要求事項

[分け方、出し方]分別廃棄の仕方・・・川口市環境管理部

- 2) 産業廃棄物の処理・・・廃棄物処理法

委託基準の遵守 ・ 保管基準の遵守

収集運搬、処分業者との契約 ・ マニフェスト管理

2. 関係当局より違反等の指摘及び周辺からの訴訟及び苦情は 過去16年間ありません

### 「主な規制」

- 1) 準工業地域での振動規制

- 2) 準工業地域での騒音規制

(創立： 昭和35年5月)

## 9. 代表者の全体評価と見直し

2023年10月25日

チャレンジ項目		全体評価	次年度に向けての見直し
省エネ活動チーム	電気使用量削減	機械の稼働に合わせてこまめに電源のスイッチを切った デマンドコントロールからの情報をキャッチし、スムーズな対応で節電が定着。	2024年度はさらに本来の電気使用量削減に努める 目標値及びチーム編成等の見直しは考えていない
	ガソリン使用量削減	小口受注が多く納入回数が少なくなった	
省資源活動チーム	不具合の撲滅活動	不具合件数が着実に減少してきている 検査前のセルフチェックが浸透してきた	不具合の撲滅活動とタメシ数の削減は弊社の「永遠のテーマ」としてチャレンジして生きたい ペーパーレス化の推進 2024年度も全員で取り組んでいきたい。 2024年度も全員で取り組んでいきたい。
	タメシ数の削減活動	タメシ数の削減が定着してきている 今後も{0}に挑戦してもらいたい	
	上水使用量の削減	本年度は基準年比の目標値より23%減	
	コピー用紙の削減活動	ペーパーレスに積極的に取り組んだ	
廃棄物削減活動チーム	金属くずの削減 (ton)	段取りの改善及びタメシ数の削減が金属くず削減に大いに貢献しているが 大物の品物の受注が増えた為削減率が減った	脱炭素化に向けた活動に結びつけたい 2024年度に向けての目標値及びチーム編成等の見直しは考えていない
	市への委託廃棄物の削減 (kg)	分別廃棄が徹底されて市の環境センターへ持ち込んでいる。継続してもらいたい	
	廃プラスチックの削減	外部納品物から出るプラスチックが削減のポイント。外部へ働きかける	
	廃シンナーの削減	刷毛、スプレー等大量に使用しないようした	